

令和7年度すくわくプログラム活動報告

江戸川区宇喜田第二保育園分園

テーマ「 自然物の感触 」



子どもたちは、戸外に出ると、砂や草などに触れて遊ぶ姿がよくあります。自然物に触れられる環境を作ると、感触を楽しんだり、子ども主体で遊びに発展したりしていけるのではないかと考え、テーマを決めました。



今、ケーキ作ってるの！



チョコレートいっぱい集めてね！

うん！わかった！

この場所を『**きりかぶ**ガーデン』と名前をつけました。



ウッドチップと砂で作ったごはん。ここに飾っておいてね。

「ごはんできたわよ〜」
「は〜い！」
「今日はお山で食べましょう〜」



築山に「クローバーのおか」と
名前をつけました。



お山の上から車を走ら
せてみよう！！

芝生に寝っ転がる
と気持ちいいね！

昨年作った、築山と自然物コーナーを、更にワクワクして遊べるように、職員で話し合い、クローバーの丘、切り株ガーデンが誕生しました。

(子ども達が喜んでくれるかな?)と想像しながらの話し合いは、こちらもワクワクさせてもらいました。

職員が拾ってきた、松ぼっくり・ふうの実がとても人気です。せっかく集めてきた松ぼっくりを、さっそくバラバラに分解する姿がありましたが、その後むいた松ぼっくりを「エビフライみたいだね」と見立てて遊ぶ様子が見られました。これからも子どもの世界(発想の面白さ)に私達保育士もお邪魔させてもらいたいなあと思っています。